

Shoko FUKAI / Emika NINOMIYA PIANO DUO RECITAL

深井尚子・二宮英美歌 ピアノデュオリサイタル Vol.7

プログラム Program (連弾)

- ❖ バッハ: カンタータ〈目覚めよと呼ぶ声あり〉
J.S.Bach: Kantata BWV140
Wachet auf, ruft uns die Stimme
- ❖ モーツァルト: 歌劇《フィガロの結婚》より序曲
W.A.Mozart: Overtüre Die Hochzeit des Figaro
- ❖ ビゼー: 歌劇《カルメン》より前奏曲
G.Bizet: Overture Carmen
- ❖ リムスキー・コルサコフ: シェヘラザード・メドレー
N.A. Rimsky-Korsakov: Scheherazade medley
- ❖ ボロディン: 歌劇《イーゴリ公》より〈ダッタン人の踊り〉
A.Borodin: Polovtsian Dance
- ❖ ベートーヴェン: 交響曲第6番 へ長調 作品68《田園》
L.v.Beethoven: Symphonie Nr.6 F-dur Op.68 Pastrale



二宮英美歌 (Emika NINOMIYA) プロフィール

札幌市出身。愛知県立芸術大学卒業、東京藝術大学大学院修士課程修了。その後、パリ・エコールノルマル音楽学校へ留学し、高等演奏科ディプロム、コンサーティスト科ディプロムを満場一致で取得。フランスのサン・ノーム・ラ・プロテッシュ国際ピアノコンクールで第1位グランプリ受賞、スペインのマリア・カナルス国際コンクールでディプロムドノール賞を受賞。現在は、北海道教育大学(芸術・スポーツ文化学科音楽文化専攻鍵盤楽器コース)の准教授として後進の指導にあたり、主にドビュッシーやラヴェル、デュティユー等のフランスピアノ作品や、邦人作品の世界初演等を中心に、日本国内やヨーロッパ各地で数多くの演奏活動を行っている。日本音楽学会、日本音楽教育学会、日本音楽表現学会、日本ピアノ教育連盟、札幌音楽家協議会、日本ショパン協会北海道支部会員。

深井尚子 (Shoko FUKAI) プロフィール

北海道出身。ウィーン市立音楽院コンサートピアノ科修了。ウィーンでは、H.グラーフ、J.ディヒラー、A.クレメラ、ドイツではJ.ウーデ、ロンドンでは、モスクワ音楽院のメソッドを伝えるA.エスターハージに師事。8年に渡るヨーロッパ留学を経て、帰国後はソロリサイタル、室内楽では、ウィーンフィル、チェコフィル、ポーランド国立交響楽団のトップメンバーとの共演等、活発な演奏活動を開始する。2002年~2022年まで20年間、北海道教育大学で教鞭を取る。大学における研究テーマは「ベートーヴェンのピアノ音楽」でベートーヴェンを中心に演奏、研究、論文執筆、公開講座を行うなど、多方面に活動している。特にNHK文化センター札幌教室での講座は、好評を得る。現在は、ベートーヴェン学術実践研究会会長を務めながら、さらなる演奏活動、研究活動を展開している。

2025年3月23日(日) 全自由席 4,000円

14:30開演 (14:00開場)

会場 ベヒシュタインセントラム東京ザール(日比谷)

◆主催: ブルンネン・ミュージック東京

◆後援: オーストリア大使館/オーストリア文化フォーラム東京
ドイツ連邦共和国大使館
NHG株式会社
一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)
日本音楽表現学会・ベートーヴェン学術実践研究会



- 所在地
〒100-0006 東京都千代田区有楽町1丁目5-1
日比谷マリンビル B1
- 電話番号
03-6811-2935 (ホール・スタジオ)
- アクセス
東京メトロ日比谷線 日比谷 A9出口 直結
JR山手線 有楽町駅 日比谷口 徒歩 5分